



暑かった夏からやっと過ごしやすい気候になりました。10月27日～11月9日は「読書週間」です。「読書週間」を推進している〔公益社団法人読書推進運動協議会〕のホームページにこのようなことが書かれていました。

～物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まってきています。本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。～

本を探しに、ぜひ学校図書館も利用してください！

「よりみちライブラリー」

始めました！

毎週金曜お昼休みにおすすめの本を
ブックトラック3台に並べた
イベントです。
ぜひ立ち寄ってくださいね。



「よりみちライブラリー」から

10月の図書館						
げつ	か	すい	もく	きん	ど	にち
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●の日に学校司書がきています。

図書館は昼休み開館しています。

●のついている金曜日は
放課後も16時20分まで利用できます。

『頂を目指して』石川祐希 著 徳間書店

9月には世界バレーも開催されていました。

勝ちに行くだけでなく、仲間との絆・自分との闘い。石川選手から学ぶことが多い1冊です。



『サッカードリブル解剖図鑑』

三苫薫 著 株式会社エクスナレッジ

「三苫の1ミリ」と言われる精密なプレーをする選手。この本はテクニック紹介だけでなく、再現シーンも盛りだくさんでサッカー好きにはおすすめの本です。

『江戸でバイトしてみた。古地図で歩く大江戸八百八町萬職業図鑑』

櫻庭由紀子 著 くろしまあきら 絵

令和の女子高校生がマンホールから江戸時代にタイムスリップ！

第六章には「巣鴨・板橋」も登場します。オールカラーで読みやすくおすすめです。



～今月のおすすめ本～

『ちくまQブックス 100年無敵の勉強法 何のために学ぶのか?』

鎌田 浩毅/著 (筑摩書房)



身近な「Question (疑問)」を「Quest (探求)」する楽しさと大切さを教えてくれる「ちくまQブックス」シリーズ。「猫と考える動物のいのち」「世界一くさい食べもの」など、ユニークなタイトルが盛り沢山! 皆さんに多様な「Q」をお届けします

『バッテリー』シリーズ全6巻

あさの あつこ/著

佐藤 真紀子/絵

(教育画劇)



12歳の原田巧は、家の都合で岡山県の地方都市新田に引っ越すことになりました。天才ピッチャーとして強い自負を持つ巧の元に、バッテリーを組みたいと熱望する同級生・永倉豪が現れて……。

『みんなの研究 ブロックで

なんでもつくる!ビルダーの

頭の中』三井 淳平/著

米村 知倫/イラスト (偕成社)



「みんなの研究」シリーズは、「知りたい!」というみなさんの気持ちを応援してくれる本です。イラストも多く、各テーマの専門家が丁寧に解説してくれます。タイトルで惹かれたものから読んでみても良いかもしれませんね。

職場体験でお世話になった方へお礼の手紙を書くことになったので、きちんとした手紙の書き方が知りたいです。



Libnet ©桐原いづみ

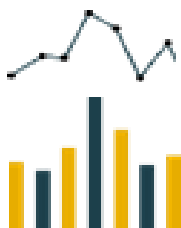
おしえて! 分類さん



手紙の書き方の本は、8類の棚の分類816を探してみてね。あと手紙を書く時には、そばに国語辞典を置いておくと、漢字の送り仮名などをパッと確認できるわよ!

図書館統計あれこれ

「国勢調査」とは?



日本に住むすべての人・世帯を対象に5年に一度10月に行われる大規模な統計調査です。今年はその調査の年にあたります。

調査結果は公表され、行政運営や研究など幅広い分野で活用されています。

参考:「国勢調査2025キャンペーンサイト」

総務省統計局 <https://www.kokusei2025.go.jp/>

(情報確認日: 2025年8月12日)